

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2014年 6月 27日

都道府県知事
(市長)

殿

提出者

住 所 〒676-8670 高砂市荒井町新浜2-3-1

氏 名 株式会社神戸製鋼所 高砂製作所

所長 竹 内 正 道

電話番号 079-445-7114 (環境防災室)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社神戸製鋼所 高砂製作所
事業場の所在地	高砂市荒井町新浜2-3-1
計画期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	鉄鋼業(2255)、汎用機械器具製造業(2522)
② 事業の規模	製造品出荷額 1600億円
③ 従業員数	2271人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1参照

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙2参照

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鋳さい	廃プラ
	排出量	31516 t	269.6 t
	(これまでに実施した取組) 鋳さいの発生原単位の改善。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鋳さい	廃プラ
	排出量	31500 t	260 t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き鋳さいの発生原単位の改善活動を推進する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 発生した副製品などを適切に分別する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 引き続き発生した副製品などを適切に分別する。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	ばいじん
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	86957 t	2581 t
	(これまでに実施した取組) 発生したスクラップを自社で再利用している。 発生したばいじんを鉄源として再利用している。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	ばいじん
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	86900 t	2550 t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き上記の対策を実施する。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

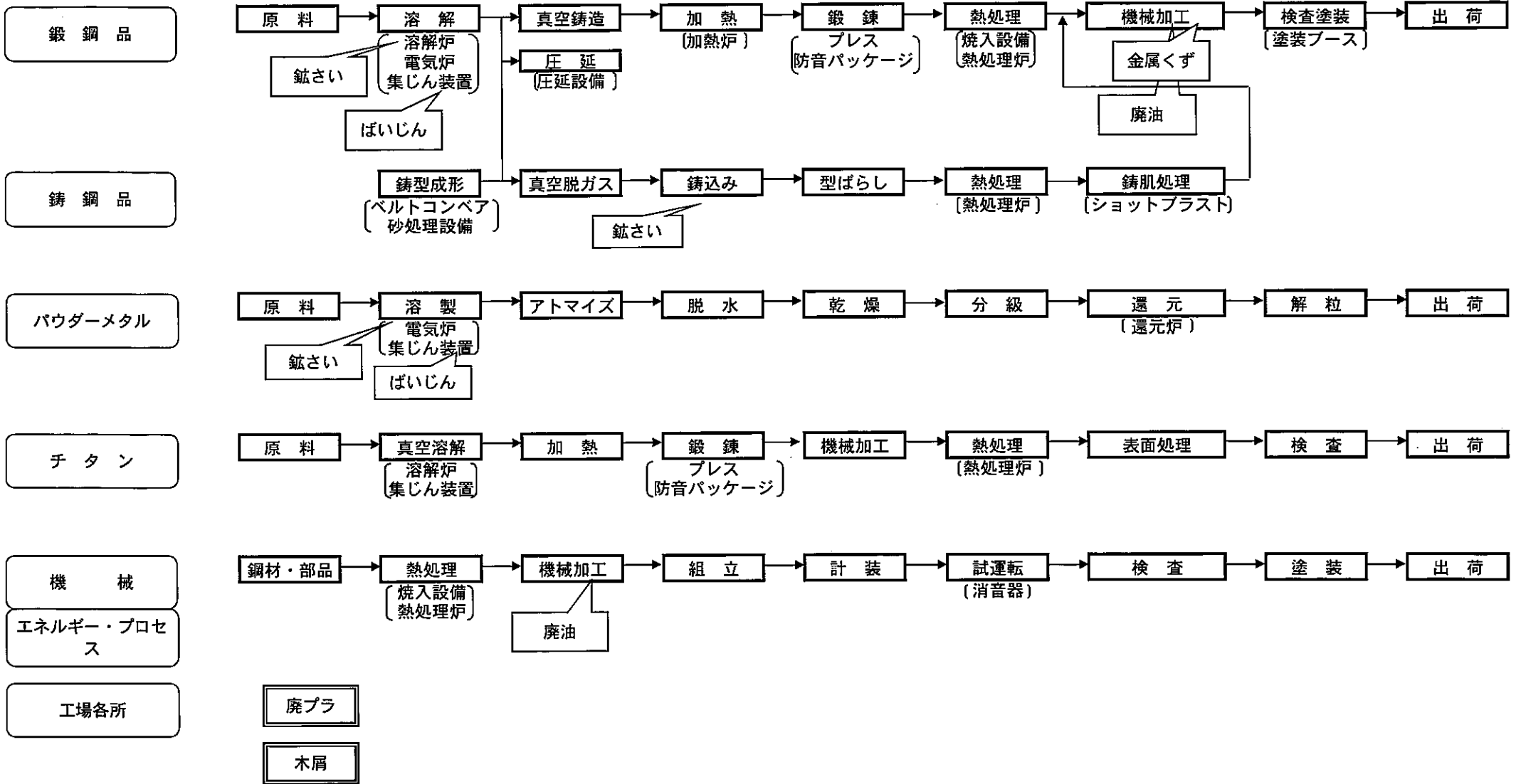
①現状	【前年度（ 平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	廃油
	全処理委託量	1219 t	2468 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	822 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	59 t	t
	(これまでに実施した取組) 再生利用業者への委託切り替えを検討、実施している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	廃油
	全処理委託量	1200 t	2400 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	800 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	80 t	t
	(今後実施する予定の取組) 再生利用業者への委託継続に加え、熱回収業者への委託を検討する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1 産業廃棄物の一連の処理の工程



別紙2 管理体制図

1. 責任者

統括責任者	高砂製作所 所長
処理責任者	鑄) 調達室 室長
処理業務	鑄) 調達室 (TEL 079-445-7124)
窓口業務	環境防災室 (TEL 079-445-7114)
計画業務	鑄鍛統括室 (TEL 079-445-7497)
契約業務	神鋼スラグ製品㈱

2. 教育

- (1) 新入社員、管理・監督者を対象に工場環境の教育
- (2) 中堅社員を対象にした実践的教育
- (3) 全社環境会議
- (4) EMSに係わる従業員の教育
- (5) 産業廃棄物処理事業者の見学

3. 情報公開

廃棄物処理に関する信頼を確保するため、廃棄物の発生、分別、再生利用状況について情報の公開に努める。(行政、市民、協定事業で設置する環境保全協議会・環境報告書・HP等で公表)